

2021年12月6日

報道関係各位

一般社団法人 全国労働金庫協会

2022年4月より成年年齢は18歳に引き下げ

携帯端末の分割払いを滞納すると？新車購入時の「残クレ」って本当に得？ etc.

大人になったらマネートラブルに要注意！**日本で唯一の福祉金融機関が本気でレクチャー
「あなたの身近に潜むマネートラブル」Web 動画**

12月6日(月)より全19篇を特設サイト、公式YouTubeチャンネルにて公開

【特設サイト URL】https://all.rokin.or.jp/money_literacy/【動画 URL】<https://www.youtube.com/c/allrokin>

一般社団法人 全国労働金庫協会(住所：東京都千代田区)は、誰もが陥りやすいマネートラブルとその対処法を動画形式で啓発する「あなたの身近に潜むマネートラブル」Web動画を12月6日(月)より特設サイトおよびYouTube公式チャンネルにて公開します。

日本で唯一の勤労者のための福祉金融機関である労働金庫(以下「ろうきん」)。全国に13ある「ろうきん」では、はたらく人とその家族の生活の設計・改善・防衛をサポートするため、これまでさまざまな形で金融教育を実施してまいりました。昨年度はコロナ禍の影響で減少したものの、例年2万~3万件のセミナーや学習会を開催し、毎年50万人前後のはたらく人に金融教育を実施しています。

2022年4月より成年年齢が18歳に引き下げられることから、ろうきんでは若い世代にも分かりやすく親しみやすいアニメーション形式で誰もが陥りやすいマネートラブルとその対処法について解説する動画を制作しました。動画は、新成人に注意を促す「18歳から大人」をはじめ、多重債務に陥りかねない事例8篇と解決法1篇、悪質商法でよくある事例9篇の計19篇となっています。



金融教育により一人一人が正しい金融知識を持つことは、マネートラブルや多重債務に陥らないための「生活防衛」であり、マネートラブル解決に向けた「生活改善」にもつながります。

ろうきんが従来取り組んできたこうした活動は、SDGs の 17 項目における「1.貧困をなくそう」「4.質の高い教育をみんなに」などの達成につながるものであると考えています。

「ろうきん」では、今後も人々が喜びをもって共生する社会の実現に寄与することをめざし、金融教育をはじめ、はたらく人とその家族をトータルでサポートするための活動を展開してまいります。

■動画概要

動画タイトル : あなたの身近に潜むマネートラブル
 動画本数 : 全 19 篇
 公開日 : 2021 年 12 月 6 日 (月)
 特設サイト URL : https://all.rokin.or.jp/money_literacy/
 公式 YouTube URL : <https://www.youtube.com/c/allrokin>

■「18 歳から大人」篇ストーリーボード



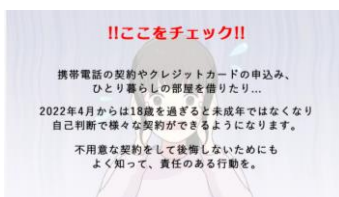
新成人の友人同士の会話。
 「念願のひとり暮らし始めたの」
 「えっいいな〜♪」



「返済できない
 どうしよう…」



「家具家電もいろいろそろえたいし、この前作ったクレジットカードで支払いしよ。ポイントもつくしね♪」



2022 年 4 月から 18 歳を過ぎると自己判断で様々な契約ができるようになることから、不用意な契約をしないよう注意喚起。



1ヶ月後
 「え、こんなに使ってたの!？」



「あなたの身近に潜む
 マネートラブル」
 タイトルロゴ。

■その他の動画の概要

< 多重債務に NO ! >

お金を借りるなら……



「金利、気にしないの？」篇

スマホ1つで簡単に借入れができる時代だからこそ、安易な借金をしない計画性と、金利のチェックを大切に。

「『課金』パワー全開」篇

ゲームでの課金は、少額でも気づくとまとまった額に。自分なりの課金設定額を決める必要があります。

「借りて返すは最悪」篇

他社から借りて返済にあてる、これは多重債務そのもの。借金の全体像を把握して解決策を！！

「生涯借金づけ…」篇

ヤミ金はどこからも借入れできなくなった人を狙い撃ちします。手を出してはダメ！！

「マジ、返済できてる！？」篇

月々の返済が楽なりボ払い、実は高金利です。返済が楽と買い物ですればするほど支払い期間が延び、金利がかさみます。

「端末料金分割払いの落とし穴」篇

電話料金くらいと甘く見がちですが、見逃せないのはそこに含まれている分割払いの端末料金。分割払いは借金であることを忘れずに。

「甘くみてはいけない」篇

奨学金の返済は14～20年と長期に渡り、返済が滞れば信用情報に登録されます。ローンが組めなくなったり、保証人に請求がいく場合も。

「本当にお得なの！？」篇

残クレを利用する場合は車の利用状況などを考慮して判断を。残価保証条件に違反すると高いペナルティがかかります。

「一人で悩まない」篇

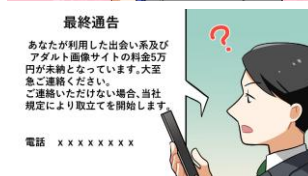
一人で悩んでいるその間にも借金は増えていきます。専門家や身近な人に相談し、解決策を探りましょう。

< 悪質商法に NO ! >



「えっ、登録完了!?!」篇

反射的にクリックしたり、身に覚えのない請求が来ても、慌てず無視しましょう。



「無視がいちばん」篇

「法務省管轄支局」など架空の組織を名乗って

「訴訟」「差し押さえ」とか脅してくるはがき、封書も架空請求です。



「レビュー創作かも？」篇

ネットショッピングでは事業者の住所や評価、返品条件などを確認。極端に安かったり、不自然な日本語は要注意です。



「ID、知らせる気？」篇

不正アクセスがあったなどと騙るメール。正規のホームページを利用してくると見た目の判別は困難。IDやパスワードの入力を求めてきたら、踏みとどまること。



「話題のもうけ話？」篇

話題性に便乗した詐欺的な投資話が絶えません。

仮想通貨のように、リスクが大きい投機的な商品には注意が必要です。



「『楽しんでもうかる』はない!!」篇

「ネットの広告収入だけで高収入」などと誘います。

しかし、仕事の準備にお金が必要とされること自体、詐欺です。



「綺麗になりたい!!」篇

「今だけ特別価格」などの勧誘に気をつけましょう。「次々販売」のケースもあります。サービスにかかる契約はクーリングオフできます。



「違約金、ウソー？」篇

「キャンペーンなので返金はできない」など契約時に十分な説明がなければクーリングオフできます。店の雰囲気にも飲まれてはダメ。



「『お試し』のつもりが」篇

一回だけのお試しのつもりが、いつの間にか「定期購入」、わかりにくい表示で商品を送りつけます。取り消せるので、泣き寝入りしないように。

■ 「ろうきん」とは

「ろうきん」とは、労働金庫の愛称のことで、1950年（昭和25年）に岡山県と兵庫県で設立された「はたらく人のための」協同組織の金融機関で、全国には現在、13の「ろうきん」があります。

全国労働金庫協会は、「ろうきん」の中央機関として、全国13〈ろうきん〉の指導・連絡・調整、経営方針・制度・政策の企画・立案、事業計画の推進、調査研究、商品企画、役員員の人事教育、諸外国との交流等を行っています。

【URL】全国労働金庫協会 <https://all.rokin.or.jp/>

■ 「ろうきん」がめざす姿

「ろうきん」は、戦後、勤労者が金融機関から融資を受けることができなかった時代に、勤労者の自主的な福祉事業として、勤労者の手で創設された金融機関です。会員労働組合は、以後、今日まで労働運動の一環として「ろうきん」の事業運営に積極的に参画し、勤労者の生活を守り向上させるための運動を展開してきました。

今日、格差の拡大など勤労者を巡る環境が厳しさを増す中、会員と「ろうきん」が一体となってさらに勤労者に寄り添った取り組みを進めていきます。